

## 第3次長野県スポーツ推進計画のポイント

スポーツ振興課

### 1 改定のポイント

#### 1 スポーツ振興の更なる充実

##### 【ポイント①】 女性・若者、働き世代が参加しやすいスポーツ環境の充実

[主な取り組み]

- ・働き世代のニーズに合わせたライフスタイルに応じた環境・プログラムの拡大。
- ・子育て世代が利用できる講座設置や、キッズスペース・授乳室等の情報を提供。
- ・スポーツ参加者、指導者等へ女性特有の健康問題に対する理解促進

##### 【ポイント②】 部活動の地域移行を含む中学生期における環境変化への対応

[主な取り組み]

- ・クラブ活動の地域移行を地域の実情に合わせ R8 年度末を目途に休日の移行完了を目指す
- ・全中廃止競技について、県教委・県中体連・県内競技団体等において検討。

#### 2 多面的活用の更なる充実

##### 【ポイント③】 スポーツの推進による地域経済の活性化

[主な取り組み]

- ・スキー・アウトドア・サイクリング等のスポーツ・アクティビティを活用した誘客促進。
- ・スポーツコミッションによる県内体育施設の有効活用をした合宿誘致の取り組み

##### 【ポイント④】 プロスポーツとの連携・協働、スポーツを通じた地域づくり

[主な取り組み]

- ・プロスポーツ観戦・合宿等による県内来訪者への県内周遊促進。
- ・女性アスリートと連携し、体験会の実施や、女性特有の健康問題に対する理解促進。
- ・総合型地域スポーツクラブの創出による、担い手や、コミュニティの核となる役割創出。

##### 【ポイント⑤】 スポーツを通じた共生社会づくり

[主な取り組み]

- ・障がいの有無に関わらず誰もが一緒にスポーツが出来るイベント開催や、環境づくり。
- ・プロスポーツチームとの連携による、パラスポーツの体験会や、情報発信。

#### 3 国スポ・全障スポ開催を契機とした「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の定着

##### 【ポイント⑥】 県開催開催「内定」を踏まえ、一体となって更に推進を加速

[主な取り組み]

- ・国スポ終了後にも、レガシーとして県内にスポーツ文化が根付くための取り組み促進。
- ・県内選手を育て、その選手が指導者となって次世代を育成する好循環。
- ・誰にでも「居場所」と「出番」があり、多様性を尊重する共生社会づくりの後押し。

## 2 今後のスケジュール

- |         |                        |
|---------|------------------------|
| 1月16日   | 第3回長野県スポーツ推進審議会（改正案審議） |
| 1月20日週～ | パブリックコメント(1ヶ月)         |
| 3月7日    | 教育委員会定例会               |
| 3月21日   | 部局長会議報告                |